



FUSEアカデミア

×

光産業創成大学院大学フォーラム

守りから攻めの事業承継へ
浜松型スタートアップの新しい形

『コア技術』と 『人とのつながり』で 世界へ、異分野へ

2025年 11月26日(水)

時間：18:30 - 20:00

費用：参加費無料

会場：Co-startup Space & Community FUSE

定員：会場参加は先着 50 名

又はZoomオンライン参加



第4回講師:日本特殊光学樹脂株式会社
代表取締役 佐藤 公一 氏



第4回講演内容

事業承継と新事業創出は人とのつながり無しでは、成し得なかった。応援してくれる人々、興味を持ってくれる人々、そして共に歩む仲間達。そのつながりは日本国内に留まらず、世界中に広がり、成長のための気づきや勇気を与え続けてくれている。

創業以来、フレネルレンズといった光学部品を実直に作り続けてきた NTKJ。そのお客さまや業界に目を向けてみると照明や映像ばかりでなく、医療・宇宙・アート・建築にテレビドラマまで、幅広い世界が見えてきた。

「守りから攻めへの事業承継」を実現するための「攻めのヒント」を、いかに人とのつながりの中から与えてもらったか。そして、先代から引き継いだ「コア技術」をどのように研ぎ澄まし続けるか。その試行錯誤と苦悶の過程もこの講演で語りたい。この機会に関係の皆さまとのさらなる繋がりに期待しています。

講師略歴

1976 年東京都生まれ。2000 年早稲田大学理工学部機械工学科卒。

2001 年英国ノッティンガム大学 Operations Management & Manufacturing Systems 修士。2001 年 伊藤忠テクノサイエンス(現:伊藤忠テクノソリューションズ)入社、セキュリティ、ワイヤレスネットワークなどの設計構築、シリコンバレーのベンチャー企業のプロダクトを国内に輸入展開するための技術担当など。2004 年 KDDI Europe Ltd.入社、ネットワークコンサルタント、金融機関のネットワークマネジメント、セキュリティシステム構築。

2006 年日本特殊光学樹脂入社、2012 年同社代表取締役就任、現在に至る。

板橋次世代経営者会議(I-NEXT)会長、板橋産業ブランド戦略会議(ブランド・コア)委員、日本フォトニクス協議会(JPC)理事、先進フォトニクス技術研究会副委員長、東京商工会議所板橋支部工業分科会評議員、東京都中央・城北職業能力開発連絡協議会委員

<開催趣旨>

浜松市は、全国有数のスタートアップ支援体制を誇ると同時に、世界に名だたる“ものづくりの町”としての顔も併せ持っています。FUSE 様と光産業創成大学院大学(GPI)は、この地域におけるイノベーションの土壌をさらに豊かにすべく、スタートアップに果敢に挑む人材の発掘・育成と、地域エコシステムの創出を目指して、過去2年間にわたり本フォーラムを開催してきました。その活動の中で、私たちは浜松ならではの興味深い現象に気付きました。製造業の事業承継を担う若い後継者たちが、単に事業を守るのではなく、その転機をチャンスと捉え、新たに光技術を取り入れながら、スタートアップや新規事業に果敢に挑戦しているのです。実際、GPI への入学を通じて事業承継を「守り」から「攻め」へと転換し、スタートアップを新たな事業創出の手段として活用する若き後継者たちに、私たちは数多く出会ってきました。そこには、浜松発の新しいスタートアップのかたちが見えてきています。こうした動きは、経営者の高齢化や後継者不足が深刻化するなかで、地域産業の継続と成長の両立を実現しうる、有望な地域モデルの一つといえるでしょう。7月16日に開催した第1回フォーラムでは、こうした潮流を明確に打ち出すべく、「守りから攻めへの事業承継へ」をテーマに掲げました。実際に製造業の事業承継をきっかけにスタートアップや新事業に踏み出した3名の若手経営者をお招きし、モデレーターには株式会社リンクウィズ創業者・吹野豪氏を迎えて、「事業承継×スタートアップ×フォトニクス」→「事業の進化」という視点から、実践者たちの声を通して浜松型スタートアップの未来像を描くパネルディスカッションを行いました。

アクセス

Co-startup Space & Community FUSE
静岡県浜松市中央区鍛冶町100-1
ザザシティ浜松中央館 B1F

問合わせ

Mail : info@fuse-hamamatsu.jp
担当 : FUSE / 神村

申し込み

詳細・お申込みは
こちらから →

